



**THE ASSOCIATION FOR OVERSEAS TECHNICAL SCHOLARSHIP[AOTS]**

30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534, Japan

Tel: 81-3-3888-8214 Fax: 81-3-3888-8242, 8264 E-mail: [information@aots.or.jp](mailto:information@aots.or.jp) URL: <http://www.aots.or.jp>

2009年1月

## 募集要項

IT 経営革新研修コース

**The Program for Business Innovation by Information Technology**

**[BIIT]**

2009年7月9日～7月22日

## 1. コース開設の背景：

(財) 海外技術者研修協会 (AOTS) は、日本政府経済産業省(旧通商産業省)所管の民間技術協力機関として 1959 年に設立され、以来わが国の開発途上国に対する技術協力の一環として、約 170 の国・地域から延べ約 143,000 人の技術者や経営管理者を研修生としてわが国に受け入れ、産業人材の育成に協力してきました。帰国した研修生は、それぞれの国の産業発展において重要な役割を果たしています。

AOTS は帰国後の研修生や各国の産業界のニーズ、および日系企業の人材育成ニーズに合致した研修コースを実施するとともに研修コースの開発に努めています。

IT 経営革新研修コース (BIIT) は、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計されたフラグシップコースの一つで、経営効率の向上と事業の高付加価値化のための情報技術 (IT) の活用方法について学ぶことを目的としています。

## 2. 参加者の人数

25 名 (開発途上国)

## 3. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、IT をビジネスの発展及びマネジメントの革新のために活用したいと考える企業の中・上級管理者、経営幹部、及び経営者。
- (2) 年齢は 25 歳以上 60 歳以下の方
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
- (5) 心身健康な方
- (6) 開発途上国または地域の方
- (7) 学生でないこと、軍に籍をおいていない方
- (8) 過去に本事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年 (183 日) 以内に開始されるコースに応募することはできません。

注意：

- (1) 日系企業からのお申し込みの参加者につきましては、職位に関わらず、該当する職務内容に従事している場合には、参加可能です。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) AOTS が発行する身元保証書の使用は、研修査証取得のためだけに限ります。例えば、参加者のビジネスなどの目的に使用することはできません。
- (5) お申込の多いコースについては、受入企業または派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

## 4. 応募方法：

以下の応募書類を **2009 年 3 月 21 日 (土)** までに、AOTS 本部(東京)に到着するよう提出してください。国内からと海外からとは、提出書類が若干異なりますので、ご注意下さい。

(海外からの申込みの場合)

- 1) 研修申込書、研修生個人記録申告書、及び問診書 (AOTS 所定様式)
- 2) 顔写真 (4×3cm) 2 枚 (裏面に名前を書いてください)
- 3) 勤務先概要を紹介する資料

- 4) ID カードコピー、パスポートコピー、自動車免許証コピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）
- 5) 事前研修レポート
- 6) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式）
- 7) 研修生個人情報取り扱いについて（AOTS 所定様式）  
この書類は、本人が署名の上ご提出下さい。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- 8) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用）

※上記 AOTS 所定様式（英語）は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/use/kokunai/kaigai/moushikomi.html>

#### （国内からの申込みの場合）

AOTS ホームページ内の以下の案内をご参照下さい。

<http://www.aots.or.jp/use/kokunai/kokunai/moushikomi.html>

※AOTS 所定様式（日本語）は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/documents/kokunai/index.html>

提出された応募書類は、2009 年 5 月 14 日（木）の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS 本部より連絡致します。

注：応募者が締切日時点で定員の過半数に満たない場合、本コースを中止または延期する可能性があります。

## 5. 研修コースの概要：

### ■ 目的

経営効率の向上と事業の高付加価値化のための情報技術（IT）の活用方法への理解増進を目的としています。

### ■ 期待される効果

- (1) ビジネスにおける IT の戦略的活用能力の向上
- (2) IT を効果的に活用し、新しいマネジメント方法構築能力の向上

### ■ 期間

2009 年 7 月 9 日（木）～7 月 22 日（水）（2 週間）

### ■ 内容

#### 第一段階

参加者は来日前に与えられた課題（E ビジネスのケーススタディ）について学びます。来日後、学んだ内容に基づいて参加者間で討論、発表を行い、講師がコメント、解説をします。

#### 第二段階

参加者は講義、見学、ケーススタディを通じて、IT を利用したビジネスの可能性とその前提条件及び E ビジネスのプロセスについて学ぶとともに、効率的な経営のためのさまざまな IT 活用の方法について知識を深めます。

#### 第三段階

参加者はビジネスを展開する上での戦略的な IT の活用方法を探ります。グループ討論を通じ、参加者間

の意見交換と経験交流を行い、その成果を最終レポートとして発表します。

#### 本コースの特色

##### 1) E ビジネスの事例紹介

本コースでは E ビジネスの実用的な側面に着目し、幾つかのケーススタディを実施します。また E ビジネスを展開している起業家を講師に招き、具体的な事例を紹介してもらいます。

##### 2) 企業見学

企業見学と 2 泊 3 日の研修旅行では、日本企業における E ビジネス活動の実例を学び、また企業の管理職、経営幹部と E ビジネスについて意見交換をすることができます。

コースは通常午前 3 時間、午後 3 時間の講義或いは見学からなります。夕食後にグループ討論が行われることもあります。

詳細は日程案をご参照ください。

#### ■ 使用言語

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

#### ■ 主任講師

根来 龍之

早稲田大学 IT 戦略研究所 所長

早稲田大学 早稲田大学大学院商学研究科 ビジネス専攻 教授

<経営戦略> モジュール 責任者

京都大学卒業後、慶應義塾大学経営管理研究科 (MBA) 修了。鉄鋼メーカー勤務、英国ハル大学客員研究員、文教大学などを経て現職。経営情報学会会長、エグゼクティブリーダーズ代表幹事、国際 CIO 学会誌編集長、CRM 協議会理事長を務める傍ら、IT マネジメントに関する経営指導で幅広く活躍している。

#### ■ 研修場所と宿泊施設 (予定)

AOTS 東京研修センター (TKC) [http://www.aots.or.jp/jp/about/center/traffic\\_tkc.html](http://www.aots.or.jp/jp/about/center/traffic_tkc.html)

120-8534 東京都足立区千住東 1 丁目 30-1

電話：03-3888-8231 (受付) ファックス：03-3888-0763

#### 6. 申込手続きと経費：

国内から [国内からの申込手続き](#) [国内からの申込 \(経費\)](#)

海外から [海外からの申込手続き](#) [海外からの申込 \(経費\)](#)

#### 7. 個人情報の取扱いについて

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

##### (1) 個人情報の管理者：財団法人海外技術者研修協会 総務部長

連絡先：総務部総務課 TEL: 03-3888-8211 e-mail: kojinhoho@aots.or.jp

##### (2) 利用目的

ご利用いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚当協会の個人情報保護方針は、<http://www.aots.or.jp/jp/privacypolicy.html> をご覧ください。

(英語版は、<http://www.aots.or.jp/jp/privacypolicy.html>)

## 8. お問い合わせ：

財団法人 海外技術者研修協会 招聘業務課 課長 市浦計宏  
住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1  
電話 81-3-3888-8214 Fax 81-3-3888-8242 Email shouhei@aots.or.jp

### AOTS 海外事務所

バンコク事務所 (AOTS Bangkok Office) 所長 谷口幹治  
住所：14<sup>th</sup> Fl. SSP TOWER 3, 88 Silom Rd., Suriyawong, Bangruk, Bangkok 10500  
電話：66-2-238-5233～4, 268-0784 Fax：66-2-634-1200 E-mail：aots@loxinfo.co.th

北京事務所 (AOTS Beijing Office) 所長 田中宏幸  
住所：100004 北京市朝阳区東三環北路5号 北京發展大厦703室  
電話：86-10-6590-8265, 8266 FAX：86-10-6590-8267 E-mail：info@aotsbj.org.cn

ジャカルタ事務所 (AOTS Jakarta Office) 所長 鈴木裕典  
住所：6th Floor, Summitmas I, Jl. Jend, Sudirman, Kav. 61-62, Jakarta 12190  
電話：62-21-522-6776, 6777, Fax：62-21-522-6661 E-mail：aotsjkt@aots.or.id

クアラルンプール事務所 (AOTS Kuala Lumpur Office) 所長 小平真巳  
住所：52A, Jalan SS 22/25, Damansara Jaya 47400, Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan  
電話：60-3-7726-7273, 7276 Fax：60-3-7726-7269 E-mail：info@aotskl.com

マニラ事務所 (AOTS Manila Office) 所長 吉岡治  
住所：18F Pacific Star Building, Sen. G. Puyat Ave. cor. Makati Ave., Makati City Philippines 1200  
電話：63-2-856-1690, 1691 Fax: 63-2-856-1692 E-mail: aots@pltdsl.net

ニューデリー事務所 (AOTS New Delhi Office) 所長 鈴木保己  
住所：Flat No.1307, 13th Flr., Gopaldas Bhawan, 28 Barakhamba Road, New Delhi 110001  
電話：91-11-2370-4122, 2370-4124～4125 Fax：91-11-2370-4123 E-mail：contact@aotsindia.com

ハノイ事務所 (AOTS Hanoi Office) 所長 近藤齊  
住所：6F-04, Prime Center, 53 Quang Trung street, Hai Ba Trung District, Hanoi  
電話：84-4-3945-4995 Fax：84-4-3945-4996 E-mail：info@aots.com.vn

## IT 経営革新研修コース[BIIT] 日程（予定）

2009年7月9日～7月22日

AOTS 東京研修センター（予定）

	午前	午後
7/8 (水)	(来日)	
9 (木)	開講式 オリエンテーション	講義：情報技術と企業戦略 グループ討論：事前課題のまとめ
10 (金)	ケーススタディ：電子商取引（E コマース）	講義：効率的な企業経営のための IT の活用 -生産情報管理システム
11 (土)	休日	
12 (日)	休日	
13 (月)	講義：情報システム構築論	講義：インターネットによる企業間取引 -B2B
14 (火)	講義：日本の中小企業による IT 活用実践例 1	講義：日本の中小企業による IT 活用実践例 2
15 (水)	研修旅行	企業見学：日本企業における IT の活用
16 (木)		企業見学：サービス業における IT の活用 企業見学：日本における E ビジネス
17 (金)		企業見学：日本の製造企業における IT の活用
18 (土)		休日
19 (日)	休日	
20 (月)	講義：モバイルビジネス -B2C	見学：E マーケティング
21 (火)	ケーススタディ：電子産業の事例	
22 (水)	最終レポート発表	研修評価会 修了式
23 (木)	(帰国)	

注：1) 上記の日程は講師、見学先の都合、その他諸般の事情によって変わることがあります。

2) 夕食後にグループ討論が行なわれることがあります。

3) 土曜と日曜は原則として休日ですが、必要に応じて講義の予定が組まれることがあります。

## PRE-TRAINING REPORT

- The Program for Business Innovation by Information Technology-  
[BIIT]

Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment, or by handwriting in block letters in English. AOTS would duplicate and distribute it to lecturers and other participants as a reference material for the group discussions and presentations held during the program. This report may be used for modification of the curriculum.

1. Your name																																									
2. Your country																																									
3. Your e-mail address	<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>																																								
4. Name of your organization																																									
5. Outline of your organization  (Please give a brief description or outline of your company/organization. In addition, please also attach a brochure of your company/organization if available)																																									
6. Your position and name of your department  (preferably by attaching an organizational chart indicating your position)																																									
7. Your duties in detail																																									
8. Present problems and future plans of using Internet technology  *If you are not using Internet	(Present problems)																																								

technology currently, please write down your future plans only.	(Future Plans)			
9. Your expectations for the program				
<p>10. Please indicate the level of knowledge and experience of IT by checking the appropriate boxes.</p> <p>*The following questionnaire is not used as a criterion for the selection of participants but to adjust the program to the knowledge of participants.</p>	<p><b>a:</b> You can explain what it is to others or you have applied it in your work.  <b>b:</b> You know what it is, or you have learned it at college/university or by yourself.  <b>c:</b> You do not know it well or you have never heard of it.</p>			
		a.	b.	c.
	1. B to B			
	2. B to C			
	3. Knowledge Management			
	4. Supply Chain Management			
	5. Customer Relationship Management			
	6. Enterprise Resource Planning			
	7. 3D CAD			
	8. Security of Network			
	9. Infrastructure of Network			
	10. Business Patent Model			
	11. Business Process Re-engineering			
Comments:				